坐来ワークショップ

世界農業遺産国東半島宇佐地域 「七島藺で作る季節のオブジェ【祝い結び】」と坐来のランチ

七島藺(シチトウイ)とは

柔道畳として使われていました。

のみで栽培されています。

「琉球畳表」と言えばもともとは豊後の国の七島藺 (カヤツリグサ) で織り上げた畳表のことを指していました。

江戸時代にトカラ列島(七島)から伝わったと言われてい

ます。イ草と違い、断面が三角形になっており、耐久性に

優れています。色つやよく肌触りもいいことから、全国で

琉球畳の表として使われたほか、東京オリンピックまでは

機械化が難しいことから、生産が激減し、今では国東半島

近年、丈夫で人に優しい七島藺の良さが見直されており、 くにさき七島藺振興会を中心に再生に取り組んでいます。

大分県北部 国東半島宇佐地域は、平成25年 に国連食糧農業機関(FAO)の世界農業遺産 に認定されています。

国東半島は、琉球畳等の材料となる七島藺が 日本で唯一栽培される地域です。

坐来 大分では、七島藺工芸を今に伝える認定 工芸作家の岩切千佳氏を講師に、ワークショッ プを開催します。

大分県に伝わる伝統工芸に触れ、地域の食材を最高の料理で届ける坐来 大分の特別コースをお楽しみいただける貴重な機会です。ぜひご参加ください。

<プログラム>

- ◎世界農業遺産と七島藺にまつわるお話
- ◎くにさき七島藺工芸製作体験

季節のオブジェ(祝い結び)※お持ち帰りできます

◎食事の部

世界農業遺産地域の食材をふんだんに使った コース料理



七島藺



岩切千佳氏



(左)季節のオブジェ(右)箸置き

開催日時:平成30年11月17日(土) 11:00~14:00

講 師:七島藺工芸作家 岩切 千佳

くにさき七島藺 諸冨商店 諸冨 康弘

開催場所: 坐来 大分

東京都中央区銀座2-2-2 ヒューリック西銀座ビル8F

参加費:5,000円(材料、料理代 税・サ込)

※支払いは現金のみとさせていただきます。

募集人数:24名 (先着順とさせていただきます。)

申込方法:下記まで電話にてお申込みください。

坐来大分 TEL:03-3563-0322

※当日参加者には岩切氏が作成した箸置きをお土産に用意いたします

